

指定管理者制度管理運営評価シート

施設名称	あらかわ保育園	評価対象年度	平成 27 年度
指定管理者名	社会福祉法人 颯和会	所管課	福祉課
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日(5年)	評価者(課長)	課長 加藤 良成

①事業実績

利用実績	実績利用者数
サービス向上の取り組み	各種保育研修会への参加 独自の保育サービスとして体操教室の実施、毎月の保育情報の掲示及び配布、早朝・延長・休日保育・一時預かり等の実施

②管理経費

区分		前々年度 (年度)	前年度 (26年度)	当該年度 (27年度)	合計	備考
収入	指定管理料		169,611	181,756	351,367	協定額:887,868,920円
	利用料金		2,668	3,117	5,785	
	自主事業収入		24	30	54	
	その他		3	29	32	
	計		172,306	184,932	357,238	
支出	管理経費		137,744	136,661	274,405	
	(うち人件費)		92,848	102,912	195,760	
	(うち光熱水費)		5,211	5,329	10,540	
	(うち修繕費)		110	107	217	
	(うち委託料)		18,160	8,665	26,825	
	自主事業費		284	242	526	
計		138,028	136,903	274,931		
差引			34,278	48,029	82,307	

③評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
管理運営基本方針	基本方針の理解・周知	公の施設としての性格や管理運営の基本方針を理解し、利用者やスタッフへ周知しているか	10	5	10.0
		利用者の立場に立ち、公の施設として市民の平等な利用を確保する運営を行っているか			
(評価理由)					
地域社会との協調を心掛け、保護者・園児双方の立場に立った保育サービスの実施に取り組んだ。また、子どもたちの個性を尊重し、子どもたちが自発的に生活に取り組むよう保護者とともに寄り添う保育を心掛けた。					
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や事業計画に基づいて適切に提供されたか	10	5	10.0
		サービス向上、利用促進への具体的な取り組みがされているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	業務改善によるサービス向上	事業計画とサービス提供に差異が生じている場合、原因究明に必要な取り組みがなされているか	10	5	10.0
		業務改善が必要な場合、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われ、効果が表れているか			
利用者の意見・要望への対応	利用者アンケート等を適切に実施・分析し、利用者ニーズの把握に努め、満足度向上のための具体的な取り組みに反映させているか	8	5	8.0	
	利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか				
自主事業の実施状況	利用者へサービス向上につながる自主事業を実施しているか 利用者のニーズを踏まえた自主事業を実施しているか	4	4	3.2	
(評価理由)					
<ul style="list-style-type: none"> 各種保育研修会への参加など、保育士の資質向上への取り組みを行った。 保育園行事への地域住民の参加の呼びかけ、老人施設への訪問など、地域との連携を大切にした。 苦情については、全職員に周知徹底をし、利用者の不安や不満などの解消に向けて迅速に検討・対応をするよう努力した。 					
収支計画・実績	効果的・効率的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	10	5	10.0
		支出に見合う効果は得られているか			
		経費削減の具体的な取り組みはされているか			
適切な会計管理・手続き	収入金を区分し、適切に管理を行っているか	8	5	8.0	
	指定管理業務に関して口座を分け、適正な会計処理がなされているか				
(評価理由)					
<ul style="list-style-type: none"> 人件費・事業費・事務費・管理費のすべての項目について予算の範囲内で実施した。節約を心掛け、業者との契約も見積り合わせのうえ、低価格で安全な業者選定を行った 					

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
組織管理体制	適切な人員配置	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	4	5	4.0
	連絡・連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか	4	5	4.0
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認がなされているか	4	5	4.0
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、コンプライアンスに関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	4	5	4.0
	安心・安全への取り組み	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	4	5	4.0
	コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令順守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用がなされているか	4	5	4.0
	(評価理由) <ul style="list-style-type: none"> ・例規等で定める配置基準に基づき、適正に人員を配置した。 ・市の公立保育園の園長会議に出席することにより、情報の共有化を図った。 ・全職員に対し、「守秘義務」の順守について、誓約書を提出してもらうなど、個人情報の保護について適正に管理するよう徹底した。 				
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	8	5	8.0
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故、犯罪等の未然防止に役立っているか	4	5	4.0
	備品管理	設備・備品の整備や整備、利用者使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	4	5	4.0
	(評価理由) <ul style="list-style-type: none"> ・設備点検等を定期的に行なった。また、清掃を励行し清潔・安全への心掛けを大切にした。 ・防火訓練・防犯訓練を定期的に行ない、子どもたち自身に「命を守る」ことの意識を育てよう努めた。 ・園児の体調異変への対応をマニュアル化し、実際に起こったときも対処できた。 				

④総合評価

評価点合計	99.2	評価ランク	S
-------	------	-------	---

⑤管理運営に対する全体的な評価

指定管理者の掲げる保育方針に基づき、計画的に事業が実施されている。昨年度に引き続き、利用する保護者の評価も高いことから、利用者のニーズにあった質の高い保育サービスが行われていたと考える。

⑥次年度の管理運営に対する指導事項等

引き続き運営の実績検証を行い、自主事業の実施や保育園運営と保育サービスの更なる向上に努めてほしい。

記入要領

- ・「評価段階」は5段階(5～1)により評価を行うこと。
- ・「評価点」は、配点に以下の評価段階による係数を乗じて算出すること。

評価段階	評価点係数
5	1.0
4	0.8
3	0.6
2	0.4
1	0.2

- ・「評価ランク」については、評価点合計により以下のとおりとする。

評価ランク区分
S 95.0以上
A 80.0以上95.0未満
B 60.0以上80.0未満
C 60.0未満